

[別紙]

様式1

事業報告書

(自 令和 3年 6月 1日 至 令和 4年 5月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 一祥会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資特分なし ☒ 出資特分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岡山県岡山市北区中山下一丁目9の40新岡山ビル10階

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 2年 3月 24日

(4) 設立登記年月日 平成 2年 5月 30日

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|-------|-----|---------------------|
| 理 事 長 | | |
| 理 事 | | |
| 同 | | |
| 同 | | 病院管理者 |
| 同 | | 病院管理者 |
| 同 | | 診療所管理者 |
| 同 | | 介護老人保健施設 園管理者 |
| 監 事 | | |
| 同 | | |
| 評 議 員 | | 医師(医師会会長) |
| 同 | | 経営有識者(経営コンサルタント代表) |
| 同 | | 医療を受ける者(自治会長) |

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えない。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療書又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

| 種 類 | 施設の名称 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|--------------|----------------|------------------------------------|---|
| 病院 | 病院 | 県 郡(市) 町(村) 番地 | 一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床 |
| 診療所 | 久松内科 循環器科医院 | 岡山県 岡山市北区中山下一丁目9の40 新岡山ビル10階 | 一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] |
| 診療所 | 中山下スキンクリニック | 岡山県 岡山市北区中山下一丁目9の49 | [介護保険 床] |
| 介護老人 保険施設 | 園 | 県 郡(市) 町(村) 番地 | 入所定員 名 通所定員 名 |

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設について

は、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 付帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

| 種類又は事業名 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|-----------------------------------|-------------------|-----|
| 訪問看護ステーション | 県 郡(市) 町(村) 番地 | |
| 在宅介護支援センター 【 市(町、村)から委託を受けて管理】 | 県 郡(市) 町(村) 番地 | |

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に

【 】書で記載すること。

(3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

| 種 類 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|---------|-------------------|-----|
| 駐車業務 | 県 郡(市) 町(村) 番地 | |
| 料理品小売業務 | 県 郡(市) 町(村) 番地 | |

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

| | |
|--------------|---------------------|
| 令和 3年 7月 26日 | 令和2年度の決算の決定 |
| 令和 年 月 日 | 定款の変更 |
| 令和 年 月 日 | 社員の入社及び除名 |
| 令和 年 月 日 | 理事、監事の選任、辞任の承認 |
| 令和 年 月 日 | 平成 年度の事業計画及び収支予算の決定 |
| 令和 年 月 日 | 平成 年度の借入金額の最高限度額の決定 |

様式 2

法人名 医療法人 一祥会

所在地 岡山市北区中山下一丁目9の40 新岡山ビル10階

※医療法人整理番号 00234

財 産 目 録

(令和4年 5月31日現在)

| | |
|------------|-----------|
| 1. 資 産 額 | 99, 602千円 |
| 2. 負 債 額 | 56, 567千円 |
| 3. 純 資 産 額 | 43, 035千円 |

(内 訳)

(単位:千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-----------------|---------|
| A 流 動 資 産 | 75, 318 |
| B 固 定 資 産 | 24, 284 |
| C 資 産 合 計 (A+B) | 99, 602 |
| D 負 債 合 計 | 56, 567 |
| E 純 資 産 (C-D) | 43, 035 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃貸 □ 部分的に法人所有(部分的に賃貸))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃貸 □ 部分的に法人所有(部分的に賃貸))

様式 3 - 4

法人名 医療法人 一祥会

※医療法人整理番号 00234

所在地 岡山市中山下一丁目9の40 新岡山ビル10階

貸 借 対 照 表
(令和 4年 5月31日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|--------|--------------------|--------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 75,318 | I 流 動 負 債 | 16,567 |
| II 固 定 資 産 | 24,284 | II 固 定 負 債 | 40,000 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 13,899 | 負 債 合 計 | 56,567 |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 293 | 純 資 産 の 部 | |
| 3 その他の資産 | 10,092 | 科 目 | 金 額 |
| | | I 資 本 金 | 10,000 |
| | | II 資 本 余 剰 金 | |
| | | III 利 益 余 剰 金 | 33,035 |
| | | IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | |
| | | 純 資 産 合 計 | 43,035 |
| 資 産 合 計 | 99,602 | 負債・純資産合計 | 99,602 |

様式 4 - 2

法人名 医療法人 一祥会

※医療法人整理番号 00234

所在地 岡山市北区中山下一丁目9の40 新岡山ビル10階

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 6月 1日 至 令和 4年 5月31日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|---------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 118,131 |
| 2 事業費用 | 119,357 |
| 本来業務事業損失 | 1,226 |
| B 付帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | |
| 2 事業費用 | |
| 付帯業務事業利益 | |
| 事業損失 | 1,226 |
| II 事業外収益 | 12,287 |
| III 事業外費用 | 0 |
| 経常利益 | 11,061 |
| IV 特別利益 | |
| V 特別損失 | |
| 税引前当期純利益 | 11,061 |
| 法人税等 | 2,486 |
| 当期純利益 | 8,575 |

- (注) 1. 利益がマイナスになる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 一祥会

理事長 久松 研一 殿

私は、医療法人一祥会の令和3会計年度(令和3年6月1日から令和4年5月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決済書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対象表及び損益計算書(注2)の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款(寄附行為)に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款(寄附行為)に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款(寄附行為)に違反する重大な事実は認められません。

令和 4年 7月25日

医療法人 一祥会

監事 坂本 典久

(注1) 監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

(注2) 社会福祉法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び付属明細表」とする。